

新春吉例「新春民俗芸能の集い」

こうとう く みんぞくげいのう 江東区の民俗芸能

民俗芸能とは、仕事の余技、村の娯楽、祭礼など、人々の生活の中から生まれ、伝えられたものです。貯木場である木場、物流を支えた河川・堀割沿いに立地する佐賀町などの倉庫街、信仰と遊興で賑わう富岡八幡宮など、江東地域の特質のもとに生まれ、かつては川並や辰巳芸者などの職業人によって伝承されていました。

現在は、保存会や睦会の方々によって、その技が受け継がれています。



しんしゅんみんぞくげいのう つど 「新春民俗芸能の集い」

しんしゅんこうれい きょうじ まいとしかいさい むけいみんぞくぶんかざい してい とうろく
新春恒例の行事として毎年開催しており、江東区の無形民俗文化財として指定・登録されてい
る民俗芸能を披露します。なお「木場の角乗」は実演ではなく、記録映像の上映となります。

でんしょう かんらん きちよう きかい ぜ ひ
江東区に伝承される民俗芸能を観覧できる貴重な機会ですので、是非ご来場ください。

開催日：令和8年1月18日（日）

時 間：正午開場

午後1時開演

会 場： 江東区文化センター 3階レクホール

（江東区東陽4-11-3）

定 員：200人（先着順）

費 用：無料

内 容：

き ば かくのり きろくえいぞうじょうえい
・木場の角乗（記録映像上映）

きやり
・木場の木遣

すなむらばやし
・砂村囃子

とみおかはちまん て こまい
・富岡八幡の手古舞

し しまい
・獅子舞

ふかがわ ちからもち
・深川の力持

今年の「新春民俗芸能の集い」



木場の木遣



砂村囃子



富岡八幡の手古舞



獅子舞



深川の力持